

第36回埼玉県都市対抗テニス大会南部予選会結果

さいたま市4連覇！！！！



2021年11月7日（日）、川口青木町公園テニスコートで南部地区各都市より5都市が参加して予選会が行われました。

5位入賞した本年7月の栃木全国大会から8名の選手を入れ替え、リフレッシュ&底上げを図るべく南部大会に臨みました。

【試合結果】

〇2回戦、さいたま市は戸田市と対戦し5-2で勝利しました。

さいたま市は第1シードのため、1Rで北本市に勝利した戸田市と2Rで対戦しました。一般男子ダブルスは初出場の二反田・土肥ペア。序盤3-0とリードしましたが、徐々に相手ペアに押し返され悔しい敗戦となりました。女子ダブルスは初ペアの西村・星野組。安定した戦い方で一気に勝負を決めました。45男子は今回唯一の全国出場石田ブラザーズ。全く危なげなく快勝です。一方、45女子の小野田・川崎ペアは相手の老獪なプレーに序盤ペースが作れません。後半追い上げましたが、一步届かず惜しい敗戦でした。55男子は関根キャプテンと細井ペア。終盤まで纏れる展開でしたが、最後振り切り、ダブルス3勝2敗でシングルスに繋がりました。

女子シングルスの大河原選手、男子の山本選手とも最後まで相手にペースを掴ませず勝利し、5-2で決勝進出を決めました。

〇決勝戦は、3年連続で川口市と対戦。初戦と同じメンバーで臨み4-2で勝利、4連覇を達成しました。

決勝戦は、第2シード川口市との対戦ですが接戦の予想です。一般男子ダブルスは気迫に勝る相手ペアに終始押され苦しい展開となりました。一方、女子ダブルスは最後まで相手にペースを渡さず快勝しベテランに繋がります。45男子は、競合ペアとの再戦で今年も接戦となりましたが、最後に振り切って大きな1勝を上げました。45女子も、2試合目でコンビネーションも完璧で快勝。一方55男子は、相手の実力者に喰らいつきましたが最後に力尽きました。ダブルスで3-2リードで、勝敗は男女シングルスに掛かります。山本選手は何とか相手についていきますが徐々に引き離され厳しい展開です。一方の大河原選手は、中盤からギアを上げて突き放しに掛かり、男子の結果を待たずに勝利し、見事にチーに4連覇をもたらす勝利をあげました。

〇総括

2年振りに開催された7月の栃木全国大会で5位入賞を果たしましたが、今回は2/3の選手を入れ替えて南部予選会に臨みました。夫々に、成果と課題の見える対戦内容でしたが、底力で見事に4連覇を果たせました。

選手及び役員の皆様、大変お疲れ様でした。

来年1月22日、23日に県大会が開催されます。来年は、全国大会が不開催のため出場権は懸かりませんが、再来年の佐賀大会につながるような戦いが出来るよう頑張ります！

試合結果詳細 [nanbu36-result.pdf \(saitamacityta.jp\)](http://nanbu36-result.pdf(saitamacityta.jp))

文責:さいたま市監督 清水宏明

選手紹介



大河原 悠 星野 遥香 西村 渚沙



二反田 航 山本 翔太 土肥 哲



石田 洋平 石田 大地



川崎 民江 小野田 愛子



細井 聡 関根 浩王

